

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2009年6月1日~6月5日)

~今週も各国で景気の悪化ペース鈍化を示す経済指標の公表が相次ぐ公算~

発表日：2009年5月29日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部

(03-5221-5001)

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
6.1 (月)	(ニュージーランド) 休場：女王誕生日			
	※ 国連グローバルサミット「世界金融・経済危機と開発への影響」(3日まで)			
	※ (米) GM 労組や債権者などとの合意期限			
	※ (米) ガイトナー米財務長官、訪中。胡錦濤国家主席、温家宝首相らと会談。北京大学では米中経済関係について演説(2日まで)			
8:00	(韓) 1-3 月期 GDP (前年比、確定値)	▲3.8%	▲3.8% (▲4.8~+0.1%)	▲3.4%
16:45	(伊) 5 月 PMI 製造業	37.5	--	37.2
16:50	(仏) 5 月 PMI 製造業 (確定値)	43.1	--	43.1
16:55	(独) 5 月 PMI 製造業 (確定値)	39.1	--	39.1
17:00	(欧) 5 月 PMI 製造業 (確定値)	40.5	--	40.5
17:30	(英) 5 月 PMI 製造業	43.1	--	42.9
	※ (米) オバマ大統領が GM について発言			
21:30	(米) 4 月個人所得 (前月比)	▲0.2%	▲0.2% (▲0.5~+0.3%)	▲0.3%
21:30	(米) 4 月個人支出 (前月比)	▲0.2%	▲0.2% (▲0.4~+0.1%)	▲0.2%
21:30	(米) 4 月 PCE デフレ率 (前年比)	+0.4%	+0.4% (+0.3~+0.6%)	+0.6%
21:30	(米) 4 月 PCE コア・デフレ率 (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.2~+0.3%)	+0.2%
21:30	(米) 4 月 PCE コア・デフレ率 (前年比)	+1.9%	+1.9% (+1.9~+1.9%)	+1.8%
21:30	(カタ) 1-3 月期 GDP (前期比年率)	▲6.5%	▲6.5% (▲7.0~▲4.9%)	▲3.4%
23:00	(米) 5 月 ISM 製造業景気指数	41.9	42.0 (38.6~46.0)	40.1
23:00	(米) 4 月建設支出 (前月比)	▲1.9%	▲1.8% (▲2.3~+0.2%)	+0.3%
6.2 (火)	13:30 (豪) 中銀理事会	3.00%	3.00% (3.00~3.00%)	3.00%
	17:30 (英) 4 月マネーサプライ M4 (前月比、確定値)	+0.1%	--	+0.1%
	17:30 (英) 4 月マネーサプライ M4 (前年比、確定値)	+17.5%	--	+17.4%
	18:00 (欧) 4 月失業率	9.1%	9.1% (9.0~9.2%)	8.9%
	23:00 (米) 4 月中古住宅販売保留 (前月比)	+0.5%	+0.5% (▲0.9~+2.0%)	+3.2%
	※ (米) 5 月自動車販売台数 (百万台)	9.3	9.3 (9.2~9.8)	9.3

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)		イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
6.3	10:30	(豪) 1-3 月期 GDP (前年比)	- - - -		+0.3%
(水)	10:30	(豪) 1-3 月期 GDP (前期比)	- - - -		▲0.5%
	15:00	(インドネシア) 中銀理事会	7.00%	7.00% (7.00~7.25%)	7.25%
	16:50	(仏) 5 月 PMI サービス業 (確定値)	47.6	- -	47.6
	16:55	(独) 5 月 PMI サービス業 (確定値)	46.0	- -	46
	17:00	(欧) 5 月 PMI サービス業 (確定値)	44.7	- -	44.7
	17:00	(欧) 5 月 PMI 合成 (確定値)	43.9	- -	43.9
	17:30	(英) 5 月 PMI サービス業	48.9	- -	48.7
	18:00	(欧) 1-3 月期 GDP 季調済(改定値、前期比)	▲2.5%	- -	▲2.5%
	20:00	(米) MBA 住宅ローン申請指数	▲2.8%	- -	▲14.2%
	20:30	(米) 5 月チャレンジャー人員削減数(前年比)	+27.5%	- -	+47.0%
	21:15	(米) 5 月 ADP 雇用統計 (千人)	▲550	▲550 (▲581~▲475)	▲491
	23:00	(米) 5 月 ISM 非製造業景気指数	44.8	45.0 (44.0~46.0)	43.7
	23:00	(米) 4 月製造業受注(前月比)	+0.7%	+0.3% (▲0.7~+0.8%)	▲0.9%
	3:30	(米) ホーニグカンザスシティー連銀総裁、同行主催昼食会でスピーチ			
6.4	16:45	(伊) 5 月 PMI サービス業	42.9	- -	42.0
(木)	18:00	(欧) 4 月小売売上高(前月比)	+0.3	- -	▲0.6%
	20:00	(英) BOE 金利発表	0.50%	0.50% (0.50~0.50%)	0.50%
	20:45	(欧) 欧州中央銀行金利発表	1.00%	1.00% (0.75~1.00%)	1.00%
	20:50	(米) ピアナルトクリーブランド連銀総裁、ケンタッキー州で講演			
	21:00	(米) ダドリーニューヨーク連銀総裁、ニューヨークで米証券業金融市場協会の会合で講演			
	21:30	(米) 1-3 月期非農業部門労働生産性(確定値)	+1.2%	+1.2% (+0.3~+1.8%)	+0.8%
	21:30	(米) 1-3 月期単位労働費用(確定値)	+2.9%	+2.9% (+0.8~+3.5%)	+3.3%
	21:30	(米) 新規失業保険申請件数	618	- -	623
	21:45	(米) バーナンキFRB議長、ワシントンでの会議で開会スピーチ			
	22:00	(カタ) 金融政策委員会	0.25%	0.25% (0.25~0.25%)	0.25%
	※	(米) 5 月 ICSC フェニックス売上高(前年比)	+0.2%	- -	+0.7%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)		イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
6.5	20:00	(カナダ) 5月失業率	8.0%	--	8.0%
(金)	21:30	(米) 5月非農業部門雇用者数 (前月差、千人)	▲530	▲549 (▲650~▲465)	▲539
	21:30	(米) 5月失業率	9.3%	9.2% (9.0~9.5%)	8.9%
	21:30	(米) 5月製造業雇用者数 (前月差、千人)	▲155	▲153 (▲159~▲125)	▲149
	21:30	(米) 5月平均時給 (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.2%)	+0.1%
	21:30	(米) 5月平均時給 (前年比)	+3.1%	--	+3.2%
	21:30	(米) 5月週平均労働時間	33.2	33.2 (33.2~33.3)	33.2
	3:15	(米) ポストン連銀総裁ら、ワシントンの会議で講演			
	4:00	(米) 4月消費者信用残高 (10億ドル)	▲6.5	▲5.9 (▲9.0~+1.5)	▲11.1

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計・ABC消費者信頼感指数が発表される。

(注1) 網掛けは注目されるイベント・経済指標、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

○主要イベント・経済指標コメント (問い合わせ先 : 桂畑誠治 03-5221-5001)

(米) 4月個人所得、4月個人支出、4月PCEコア・デフレータ

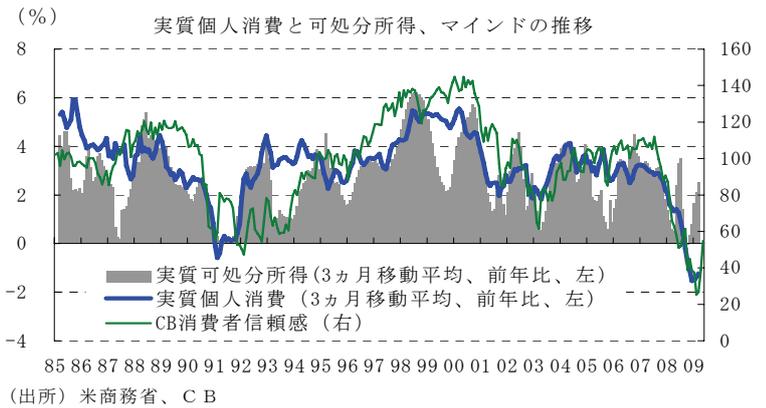
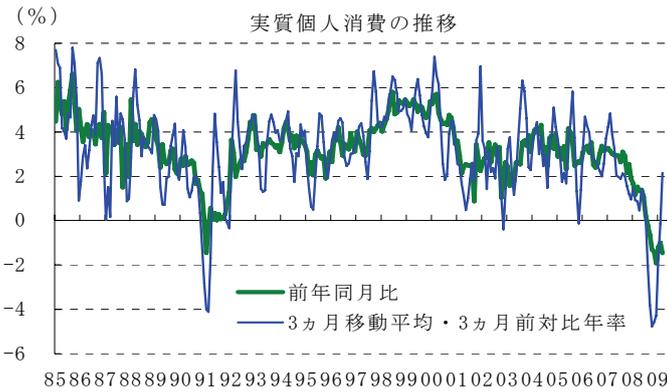
4月の名目個人所得、名目可処分所得は雇用環境の悪化などにより、それぞれ前月比▲0.2%、同▲0.2%とマイナスが予想される。一方、名目個人消費はガソリン価格の上昇等による購買力の低下により前月比▲0.1%と減少するとみられる。

物価面では、4月のPCEデフレータはエネルギー価格の上昇によって前月比+0.2%と上昇に転じよう。また、PCEコアデフレータは前月比+0.2%、前年比+1.9%と上昇が見込まれる。

実質ベースでは、可処分所得は物価の上昇により横ばいが予想され、個人消費は、マインドの改善が押し上げ要因となる一方、自動車販売台数の減少、物価の上昇などによって前月比横ばいが見込まれる。

個人所得支出統計 (PERSONAL INCOME AND OUTLAYS)

	名目 (Current dollars)			実質 (Chained(1996) dollars)			貯蓄率
	個人所得	可処分所得	個人消費	可処分所得	個人消費	サービス	
08/08	+0.3	▲1.0	▲0.2	▲1.0	▲0.1	▲0.1	+0.8
08/09	+0.1	+0.2	▲0.4	+0.1	▲0.5	+0.3	+1.4
08/10	▲0.1	+0.0	▲1.2	+0.4	▲0.8	+0.4	+2.6
08/11	▲0.5	▲0.4	▲0.7	+0.7	+0.4	+0.2	+3.0
08/12	▲0.3	▲0.3	▲1.1	+0.2	▲0.6	+0.1	+3.9
09/01	+0.1	+1.6	+1.1	+1.4	+0.9	+0.4	+4.4
09/02	▲0.2	+0.0	+0.4	▲0.3	+0.1	+0.1	+4.0
09/03	▲0.3	▲0.0	▲0.2	+0.0	▲0.2	+0.1	+4.2



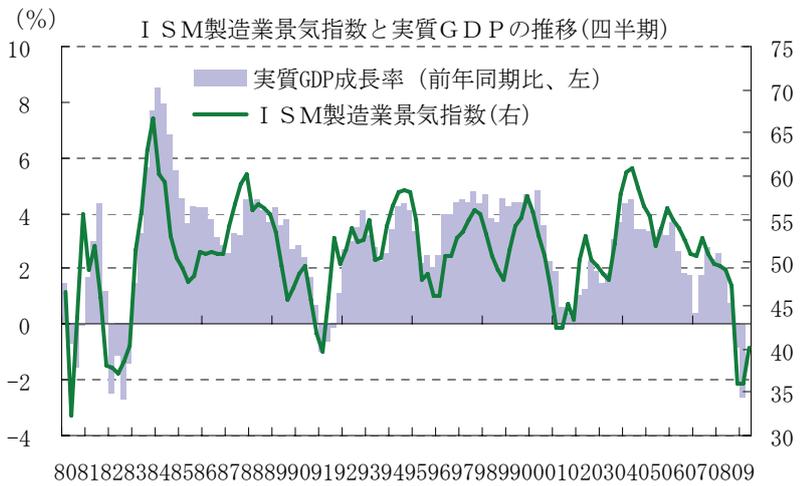
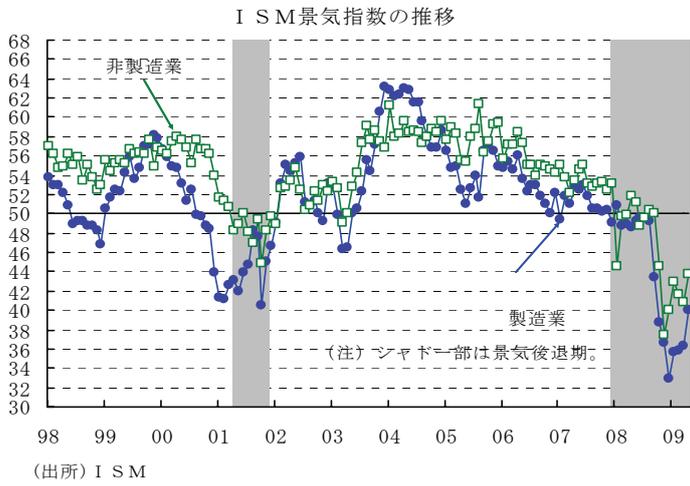
(米) 5月ISM製造業景気指数

既に発表された5月の地区連銀製造業景況調査から、5月のISM製造業景気指数の予測値を推計すると、同指数の改善を示唆している。このことから、製造業景気指数は5ヵ月連続の上昇が予想されるが、拡大縮小の分岐点である50を大幅に下回っており、製造業部門の悪化ペース鈍化の動きはゆっくりとしたものとなっていることが確認されよう。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

	総合									
	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入	
08/06	49.5	49.3	49.9	44.1	49.8	54.5	47.5	91.5	58.5	46.0
08/07	49.5	44.9	52.0	51.0	45.4	54.1	43.0	88.5	54.0	46.5
08/08	49.3	48.2	51.3	48.0	48.4	50.5	43.5	77.0	57.0	48.5
08/09	43.4	39.2	41.0	40.9	44.0	51.8	35.0	53.5	52.0	44.0
08/10	38.7	32.4	33.6	34.2	44.0	49.3	29.5	37.0	41.0	41.0
08/11	36.6	28.1	32.0	34.3	40.1	48.6	27.0	25.5	41.0	37.5
08/12	32.9	23.1	26.3	29.9	39.6	45.7	23.0	18.0	35.5	39.0
09/01	35.6	33.2	32.1	29.9	37.5	45.3	29.5	29.0	37.5	36.5
09/02	35.8	33.1	36.3	26.1	37.0	46.7	31.0	29.0	37.5	32.0
09/03	36.3	41.2	36.4	28.1	32.2	43.6	35.5	31.0	39.0	33.0
09/04	40.1	47.2	40.4	34.4	33.6	44.9	40.5	32.0	44.0	42.0

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



(米) 4月製造業受注、4月輸送用機器を除く製造業受注

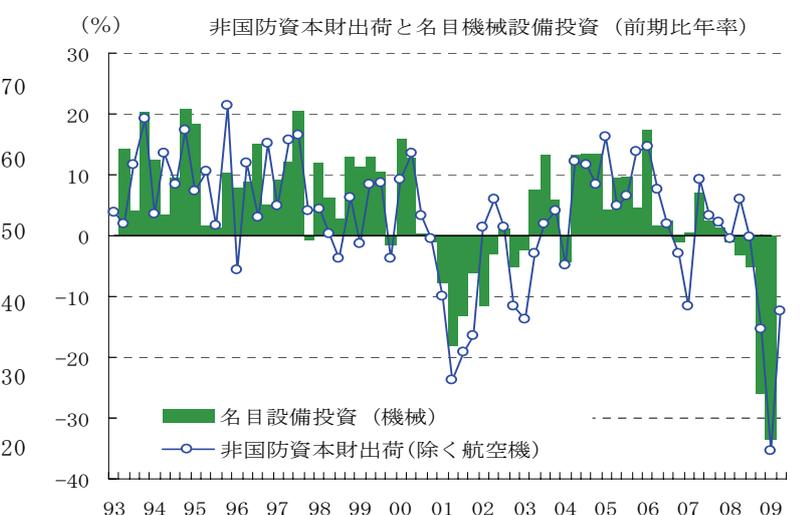
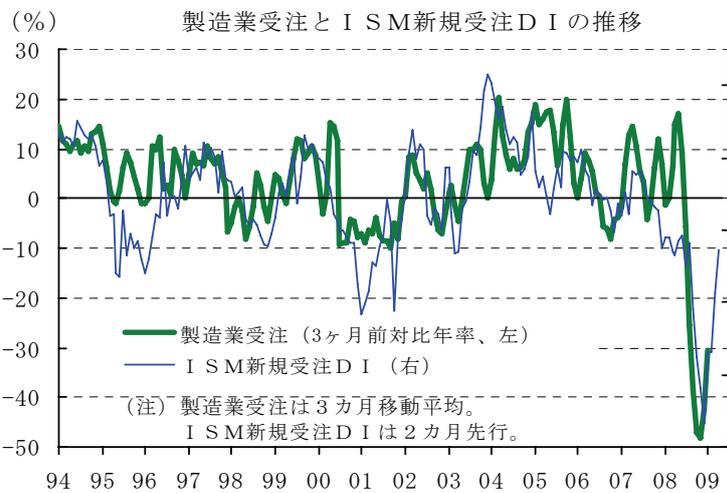
4月の製造業受注は、国防、自動車関連での増加により前月比+0.7%とプラスに転じると予想される。製造業受注(3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率)に先行するISM製造業新規受注DIが昨年12月を底にマイナス幅を縮小していることから、製造業受注は3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率でもマイナス幅を縮小すると見込まれる。

4月の非国防資本財受注(除く輸送機器)は、景況感や業績悪化を背景とした設備投資の先送りを映じて、前月比▲2.5%の減少が見込まれる。

製造業受注 (Manufacturers' Shipments and Orders)

	出荷				受注				在庫			
	製造業	除く輸送機器		非国防資本財 除く輸送機器	製造業	除く輸送機器		非国防資本財 除く輸送機器	製造業	除く輸送機器		非国防資本財 除く輸送機器
08/07	+1.4	+1.3	(+7.1)	+0.3	+0.7	+0.5	(+10.0)	+0.3	+0.6	+0.5	+0.6	
08/08	▲3.7	▲3.1	(+5.2)	▲2.1	▲4.3	▲3.6	(+8.2)	▲2.3	+0.7	+0.7	+0.7	
08/09	▲3.1	▲3.8	(+2.2)	+1.7	▲3.1	▲4.3	(+3.1)	▲3.4	▲0.8	▲0.9	+0.1	
08/10	▲3.6	▲3.4	(▲2.7)	▲3.7	▲6.0	▲5.1	(▲3.3)	▲6.7	▲0.6	▲1.0	+0.3	
08/11	▲6.5	▲6.8	(▲10.7)	▲1.3	▲6.5	▲6.0	(▲10.8)	+1.1	▲0.5	▲1.1	+0.0	
08/12	▲3.3	▲3.9	(▲13.2)	+0.1	▲4.9	▲5.4	(▲16.1)	▲5.9	▲1.9	▲2.8	+0.5	
09/01	▲2.6	▲2.4	(▲16.3)	▲9.4	▲3.5	▲2.4	(▲17.8)	▲12.3	▲1.1	▲1.2	▲0.8	
09/02	▲0.5	▲0.6	(▲15.1)	▲0.2	+0.7	+0.5	(▲16.1)	+4.1	▲1.3	▲1.5	▲0.9	
09/03	▲1.2	▲1.5	(▲17.1)	▲1.7	▲0.9	▲0.9	(▲19.0)	▲1.4	▲0.8	▲0.8	▲1.5	

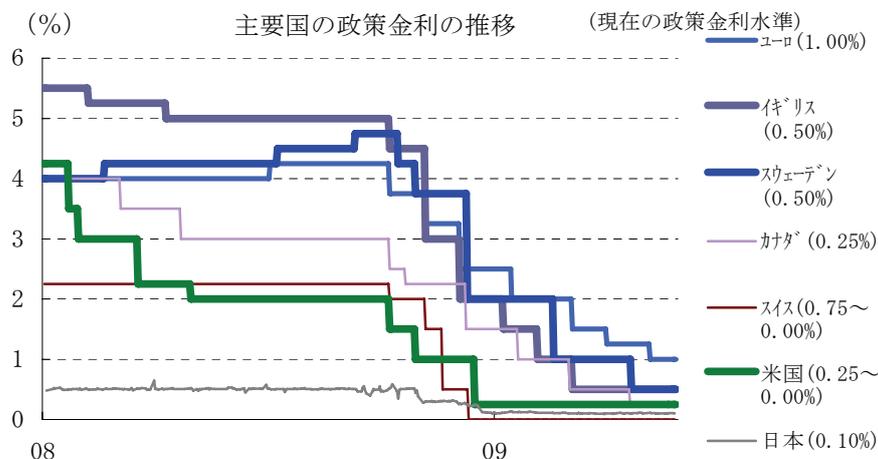
(出所) 米商務省
(注) 四半期は前期比、月次は前月比伸び率。 ()内は季節調整値の前年比。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

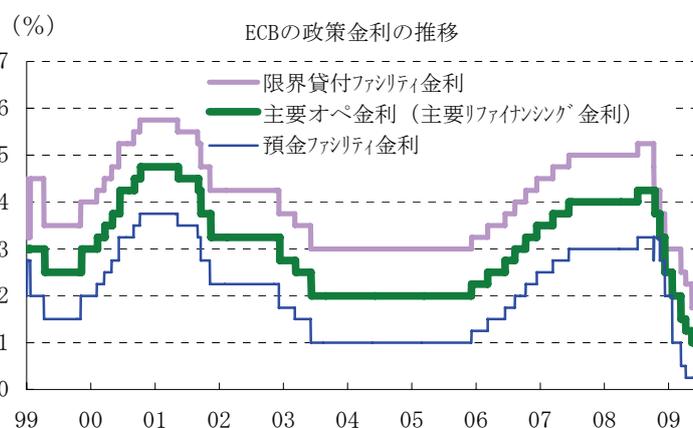
(英) BOEのMPC

政策金利に下げ余地がないため、BOEはMPCで政策金利を据え置きと、国債などの買い取り継続を決定する見込み。ただし、経済情勢の悪化が続いていることから、国債、社債、CPの購入増額を発表する可能性がある。



(欧) ECB理事会

ECBは、現在の政策金利を適正な水準と判断していることから据え置くと予想される。ただし、前回発表したユーロシステムによるカバードボンド購入についての詳細を公表する予定。



(米) 5月非農業部門雇用者数、失業率

5月の非農業部門雇用者数は、5月の雇用統計調査週の新規失業保険申請件数が4月の調査週よりも小幅減少したことから前月差▲530千人と前月の同▲539千人から減少ペースが鈍化すると見込まれる。失業率は5月の調査週を受給者比率が4月の調査週より上昇していることから、9.3%に上昇すると予想される。

企業の雇用計画がマイナス幅を拡大するなど、雇用環境の悪化を示唆していることや、失業率に先行する需給ギャップが2009年中拡大を続けると予想されることから、雇用の早期回復は困難な状況にある。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

米国雇用動向 (The Employment Situation)

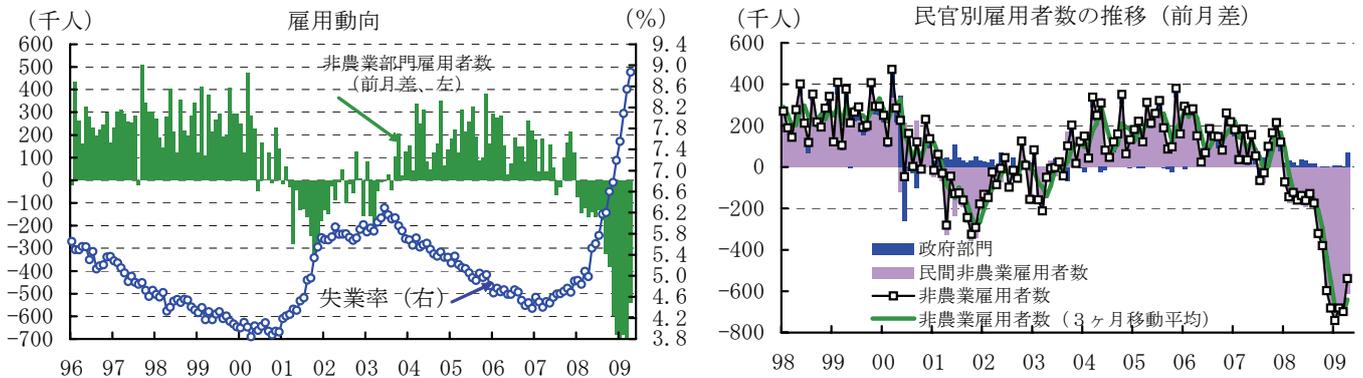
	失業率	非農業部門雇用者数							時間当たり賃金		労働時間	労働投入量		
		前月差	製造業 前月差	建設業 前月差	サービス関連業 前月差	小売業 前月差	サービス 前月差	政府 前月差	前月比	前年比		前月比	年率※	
四半期	074Q	4.78	▲167	▲6	▲18	185	20	134	35	0.8	3.9	33.8	0.4	1.5
	081Q	4.94	▲113	▲45	▲41	▲32	▲21	▲11	24	1.0	3.8	33.8	▲0.1	▲0.5
	082Q	5.37	▲153	▲46	▲56	▲55	▲34	▲14	27	0.9	3.7	33.7	▲0.6	▲2.3
	083Q	6.05	▲208	▲61	▲34	▲121	▲42	▲40	4	1.0	3.7	33.6	▲0.7	▲2.8
	084Q	6.86	▲553	▲140	▲97	▲314	▲80	▲140	▲1	1.0	3.9	33.4	▲1.9	▲7.4
	091Q	8.06	▲707	▲200	▲128	▲368	▲56	▲195	3	0.2	3.5	33.3	▲2.2	▲8.7
月次	0808	6.17	▲175	▲67	▲24	▲94	▲46	▲29	19	0.4	3.83	33.7	0.2	▲3.4
	0809	6.20	▲321	▲65	▲46	▲217	▲56	▲73	▲21	0.2	3.64	33.6	▲0.6	▲2.8
	0810	6.60	▲380	▲119	▲65	▲196	▲61	▲73	4	0.4	3.86	33.5	▲0.8	▲2.8
	0811	6.78	▲597	▲121	▲127	▲348	▲91	▲155	4	0.3	3.85	33.4	▲0.9	▲5.0
	0812	7.19	▲681	▲180	▲98	▲399	▲88	▲193	▲11	0.3	3.90	33.3	▲0.9	▲7.4
	0901	7.56	▲741	▲262	▲135	▲336	▲46	▲180	8	0.2	3.71	33.3	▲0.7	▲9.0
	0902	8.08	▲681	▲172	▲113	▲386	▲57	▲207	7	0.2	3.53	33.3	▲0.6	▲9.0
	0903	8.54	▲699	▲167	▲135	▲381	▲64	▲198	▲6	0.2	3.35	33.2	▲1.0	▲8.7
	0904	8.87	▲539	▲149	▲110	▲269	▲47	▲175	72	0.1	3.18	33.2	▲0.6	▲8.4

(出所) 労働省 (Department of Labor)

(注) 単位は雇用者数が千人 (年率)、労働時間が週当たり時間、その他は%。

四半期部分の前月比は前期比。

※は年次部分が前年比、四半期部分が前期比年率、月次部分が3カ月移動平均3カ月前対比年率。



○講演予定

(米)オバマ大統領GMIについて発言

(米)ガイトナ米財務長官が、北京で米中経済関係について演説

(米)ホーニグカンザスシティ連銀総裁、同行主催昼食会でスピーチ

(米)ピアナルトクリーブランド連銀総裁、ケンタッキー州で講演

(米)ダドリーニューヨーク連銀総裁、ニューヨークで米証券業金融市場協会の会合で講演

(米)バーナンキFRB議長、ワシントンでの会議で開会スピーチ

(米)ボストン連銀総裁ら、ワシントンの会議で講演

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜世界経済＞月間スケジュール (09年6月～8月)

6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/1 4月毎月勤労統計(10:30) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)5月ISM製造業指数 (米)4月建設支出 (米)5月ネット求人広告指数 (欧)5月製造業PMI(確) (韓)1-3月期GDP	2 5月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月自動車販売 (豪)金融政策委員会	3 亀崎日銀審議委員挨拶 (米)5月ISM非製造業指数 (米)4月製造業受注 (欧)5月サービス業PMI (欧)4月生産者物価 (欧)1-3月期GDP(改) (豪)1-3月期GDP (インドネシア)金融政策委員会	4 1-3月期法人企業統計(8:50) (欧)4月小売売上高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 4月家計消費状況調査(14:00) (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高
8 5月マネーストック(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 4月国際収支(8:50) 5月景気ウォッチャー調査 (独)4月製造業受注	9 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月景気動向指数(14:00) 30年利付国債 (米)4月卸売在庫 (独)4月鉱工業生産 (ロシア)1-3月期GDP (ブラジル)1-3月期GDP	10 5月企業物価(8:50) 4月機械受注統計(8:50) (米)4月貿易収支 (米)5月財政収支 (米)ページブック (独)5月消費者物価(確) (仏)4月鉱工業生産 (伊)1-3月期GDP(確)	11 1-3月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)5月小売売上高 (米)4月企業在庫 (新)金融政策委員会 (韓)金融政策委員会 (フランス)金融政策委員会	12 5月投入・産出物価指数(8:50) 4月鉱工業指数・確(13:30) 5月消費動向調査(14:00) (米)4月輸入物価 (米)6月ミシガン大消費者センチ (速) (欧)4月鉱工業生産 (仏)5月消費者物価
15 4月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～16日) (米)6月NY連銀指数 (米)4月対米証券投資 (米)6月NAHB住宅市場指数	16 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月住宅着工件数 (米)5月住宅許可件数 (米)5月鉱工業生産 (欧)5月消費者物価	17 1-3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月建設総合統計(14:00) 6月金融経済月報(14:00) 20年利付国債 (米)5月消費者物価 (欧)4月貿易収支 (トルコ)金融政策委員会	18 6月ロイター短観(8:30) ※6月月例経済報告 (米)5月景気先行指数 (米)6月フィラ連銀指数	19 金融政策決定会合議事要旨(5月21,22日分)(8:50) (メキシコ)金融政策委員会
22 4月第3次産業活動指数(8:50) 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) ※5月全国百貨店売上高(14:30) 5月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)6月サービス業PMI(速)	23 4月景気動向指数改訂(14:00) (米)5月FHFA住宅価格指数 (米)5月中古住宅販売件数	24 5月企業向けサービス価格指数(8:50) ※5月貿易統計(8:50) (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)FOMC (欧)4月経常収支 ※(独)6月Ifo景況感指数	25 ※5月チェーンストア販売統計(14:00) 2年利付国債 (米)1-3月期GDP(確) (南ア)金融政策委員会	26 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 4月全産業活動指数(8:50) (米)5月個人所得・消費 (米)6月ミシガン大消費者センチ(確) (独)6月消費者物価(速) (仏)1-3月期GDP(確) (ベトナム)4-6月期GDP (ニュージーランド)1-3月期GDP
29 5月商業販売統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50) (米)6月ネット求人広告指数	30 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月毎月勤労統計(10:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (トルコ)1-3月期GDP	7/1 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

7月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/29 5月商業販売統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50) (米)6月ネット求人広告指数	30 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月毎月勤労統計(10:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (トルコ)1-3月期GDP	7/1 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高
6 5月景気動向指数(14:00) (米)6月ISM非製造業指数	7 40年利付国債 (英)5月鉱工業生産 (独)5月製造業受注	8 5月機械受注統計(8:50) 6月マネーストック(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50) 5月国際収支(8:50) 6月景気ウォッチャー調査 (米)5月消費者信用残 (欧)1-3月期GDP(確) (独)5月鉱工業生産	9 (米)5月卸売在庫 (英)BOE金融政策決定会合 (独)6月消費者物価(確)	10 6月企業物価(8:50) 5月特定サービス産業動態統 計調査(13:30) (米)5月貿易収支 (米)6月輸入物価 (米)7月ミシガン大消費者セン ス(速) (仏)5月鉱工業生産
13 5月鉱工業指数・確(13:30) 6月消費動向調査(14:00)	14 6月投入・産出物価指数(8:50) 5月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～15日) (米)6月生産者物価 (米)6月小売売上高 (米)5月企業在庫 (欧)5月鉱工業生産	15 日銀総裁定例記者会見 (15:30) (米)7月NY連銀指数 (米)6月鉱工業生産 (欧)6月消費者物価(確)	16 7月ロイター短観(8:30) 5月第3次産業活動指数(8:50) 5月毎月勤労統計・確(10:30) 7月金融経済月報(14:00) 5年利付国債 (米)5月対米証券投資 (米)7月フィラ連銀指数 (米)7月NAHB住宅市場指数 (中国)4-6月期実質GDP	17 5月景気動向指数改訂(14:00) 5月建設総合統計(14:00) ※7月月例経済報告 (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数 (欧)5月貿易収支
20 (米)6月景気先行指数	21 金融政策決定会合議事要旨(6 月15,16日分)(8:50) 6月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)7月製造業PMI(速) ※(欧)7月サービス業PMI(速)	22 ※7月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50) ※6月チェーンストア販売統計 (14:00) ※6月全国百貨店売上高 (14:30) 20年利付国債 (米)5月FHFA住宅価格指数	23 ※6月貿易統計(8:50) (米)6月中古住宅販売件数 (欧)5月経常収支 (英)6月小売売上高	24 5月全産業活動指数(8:50) (米)7月ミシガン大消費者セン ス(確) (英)4-6月期GDP(速) ※(独)7月Ifo景況感指数
27 6月企業向けサービス価格指 数(8:50) (米)6月新築住宅販売件数	28 (米)7月CB消費者信頼感指数	29 6月商業販売統計(8:50) (米)ページブック (米)6月耐久財受注 (独)7月消費者物価(速)	30 6月鉱工業指数(8:50) 2年利付国債	31 6月消費者物価・全(8:30) 7月消費者物価・都(8:30) 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月住宅着工統計(14:00) (米)4-6月期GDP(速) (米)7月シカゴPMI (欧)7月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

8月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8/3 6月毎月勤労統計(10:30) 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) (米)7月ISM製造業指数 (米)6月建設支出 (米)7月自動車販売 (米)7月ネット求人広告指数 (欧)7月製造業PMI(確)	4 7月マネタリーベース(8:50) 6月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)7月個人所得・消費 (米)6月中古住宅販売保留 (欧)6月生産者物価	5 (米)7月ISM非製造業指数 (米)6月製造業受注 (欧)7月サービス業PMI(確) (欧)6月小売売上高	6 6月景気動向指数(14:00) 30年利付国債 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)6月製造業受注	7 6月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)7月雇用統計 (米)6月消費者信用残高 (伊)4-6月期実質GDP(速) (独)6月鉱工業生産
10 6月機械受注統計(8:50) 6月国際収支(8:50) 7月マネーストック(8:50) 7月貸出・資金吸収(8:50) 7月景気ウォッチャー調査 金融政策決定会合(～11日) (仏)6月鉱工業生産	11 7月消費動向調査(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (15:30) (独)7月消費者物価(速)	12 7月企業物価(8:50) 6月商業販売統計・確(13:30) 6月鉱工業指数・確(13:30) 8月金融経済月報(14:00) (米)6月貿易収支 (米)7月財政収支 (米)FOMC (欧)6月鉱工業生産 (仏)7月消費者物価	13 (米)7月輸入物価 (米)7月小売売上高 (米)6月企業在庫 (欧)4-6月期実質GDP(速) (独)4-6月期実質GDP(速) (仏)4-6月期実質GDP(速)	14 8月ロイター短観(8:30) 金融政策決定会合議事要旨(7月14,15日分)(8:50) 6月第3次産業活動指数(8:50) 7月投入・産出物価指数(8:50) (米)7月消費者物価 (米)7月鉱工業生産 (米)8月ミシガン大消費者センチ (速) (欧)7月消費者物価(確)
17 4-6月期GDP1次速報(8:50) 6月毎月勤労統計・確(10:30) 6月建設総合統計(14:00) (米)8月NY連銀指数 (米)6月対米証券投資 (米)8月NAHB住宅市場指数 (欧)6月貿易収支	18 6月景気動向指数改訂(14:00) ※8月月例経済報告 5年利付国債 (米)7月生産者物価 (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数	19 6月全産業活動指数(8:50) (欧)6月經常収支	20 7月コンピニエンスト7統計(16:00) (米)7月景気先行指数 (米)8月フィラ連銀指数	21 (米)7月中古住宅販売件数 ※(欧)8月製造業PMI(速) ※(欧)8月サービス業PMI(速)
24 ※7月チェーンストア販売統計(14:00) ※7月全国百貨店売上高(14:30) (欧)6月鉱工業新規受注 ※(独)8月Ifo景況感指数	25 20年利付国債 (米)8月CB消費者信頼感 (米)6月FHFA住宅価格指数 (独)4-6月期実質GDP(確)	26 7月企業向けサービス価格指数(8:50) ※7月貿易統計(8:50) (米)7月耐久財受注 (米)7月新築住宅販売件数	27 2年利付国債 (米)4-6月期実質GDP(改) (独)8月消費者物価(速)	28 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) (米)7月個人所得・消費 (米)8月ミシガン大消費者センチ (確) (英)4-6月期実質GDP(速)
31 7月鉱工業指数(8:50) 7月商業販売統計(8:50) 7月毎月勤労統計(10:30) 7月住宅着工統計(14:00) (米)8月シカゴPMI (米)8月ネット求人広告指数 (欧)8月消費者物価(速)	9/1 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00) (米)8月ISM製造業指数 (米)7月中古住宅販売保留 (米)7月建設支出 (米)8月自動車販売 (欧)8月製造業PMI(速)	2 8月マネタリーベース(8:50) ※10年利付国債 (米)7月製造業受注 (欧)4-6月期実質GDP(改) (欧)7月生産者物価	3 (米)8月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (欧)8月サービス業PMI(確) (欧)7月小売売上高	4 4-6月期法人企業統計(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) (米)8月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。